

# コガネムシ類に使用される芝適用・登録殺虫剤一覧表

2026.2.10(26-1)  
ゴルフ場防除技術研究会

No.	商品名	一般名	AI %	メーカー (登録)	毒性		使用量(m <sup>2</sup> 当り)			流通	使用時期	使用方法
					LD <sub>50</sub>	TLm	希釈倍数(倍)	水量(L)	薬量(g/ml)			
1	アセルブリン	クロラントリニプロール	18.4%	シンジェンタ	普		1,667~10,000	0.2~1	0.05~0.1	シンジェンタ	発生前~発生初期	散布
2	イザナミフロアブル	フルキサメタミド	10%	日産緑化	普		1,000・2,000	0.2・0.5	0.2・0.25	日産化学	発生初期	散布
3	エンバーMC	ペルメトリン(マイクロカプセル)	10%	住友化学	普	A	500~1,000	0.5~1	1	レインボー薬品	発生初期	散布
4	ガゼット粒剤	カルボスルフアン	3%	日産化学、FMC、石原バイオ	劇	BS	—	—	5~10	石原バイオ、日産化学	発生初期	散布
5	カルホス乳剤(販売終了)	イソキサチオン	50%	保土谷UPL	劇	B	1,000	1~2	1~2	ニッソーグリーン	発生初期	散布
6	グリーンカルホス乳剤(販売終了)	イソキサチオン	50%	保土谷化学	劇	B	1,000	1~2	1~2	理研グリーン	発生初期	散布
7	スミチオン乳剤	MEP	50%	住友化学、各社	普	B	1,000	3	3	各社	発生初期	散布
8	ダイアジノン乳剤40	ダイアジノン	40%	日本化薬、他各社	劇	BS	800	3	3.8	各社	発生初期	散布
9	ダイアジノン粒剤5	ダイアジノン	5%	日本化薬、他各社	普	BS	—	—	9	北興産業、ニチノー緑化他	発生初期	散布
10	ダイアジノンSLゾル	ダイアジノン	25%	日本化薬	普	A	25*250**	0.1~1	2.8~4、4*	東洋グリーン、トモグリーン、丸善薬品、テクノグリーン、理研グリーン	発生初期・コアリング時 目土前**	土壌注入*(張り芝前) コアリング時目土前**
11	タフステインガーフロアブル	イミダクロプリド・フルベンジアミド	25%・15%	日本農業	劇	A	2,000	0.1	0.1	ニチノー緑化	発生初期	散布
12	タフバリアフロアブル	イミダクロプリド	20%	エンバイロサイエンス	劇		500~2,500	0.1~0.5	0.2	エンバイロサイエンス	成虫産卵期~ 幼虫発生初期	散布
13	ダブルトリガー液剤	シクラニプロール	4.5	石原バイオ	普		250~750	0.1~0.3	0.4	石原バイオ、理研グリーン	発生前~発生初期	散布
14	テトリーノフロアブル	テトラニプロール	4%	エンバイロサイエンス	普		800~2,000	0.2~0.5	0.25	エンバイロサイエンス	発生初期	散布
15	テラフロアブル	プロフラニド	20%	三井化学クロップ&ライフソリューション、クミアイ化学	普		4,000	0.5	0.125	理研グリーン、エムシー緑化	発生初期	散布
16	ナイスイーグルSC	クロルフルアズロン	10%	石原バイオ	普		2,000~4,000	0.5~1	0.25	石原バイオ	発生初期	散布
17	ビートルコップ顆粒水和剤	チアメキサム	25%	シンジェンタ	普		400~4,000	0.1~2	0.125~0.5	シンジェンタ特約店	発生初期	散布
18	フルスウィング	クロチアニジン	50%	レインボー薬品	普	A	1,000~5,000	0.1~1	0.1~0.2	レインボー薬品	発生初期	散布
19	リラークDF	チオジカルブ	78%	エンバイロサイエンス	劇		2,000	3	1.5	エンバイロサイエンス	発生初期	散布

\* 対象形態は全てコガネムシの幼虫